（別紙4（2））

事業所名：グループホームつつじのさと

作成日：　令和元年　12　月　25　日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	状態悪化等したや医療等に必要性等見られるようになり、ホームでの対応が難しくなってきた場合、主治医、家族と話し合い方向性を見出すことが難しい。	契約開始、状態変化等に家屋との話し合う時間を持ち方向性を見出しながら次につなげられるよう取組む。	・契約時等家族への説明の継続 ・定期的な利用者様の経過報告他色々と家族と意向等話し合いをする機会を持つ。 ・状態変化等見られる時は、今後見込まれる事等家族と話し合う機会を持つ。（主治医より家族へ説明の機会を持つ）。	12ヶ月
2	40	食事のバランスを考え季節感のあるものを提供し食事の切り方等調理方法を統一して量や味等トータルで美味しい食事を楽しんで頂けるよう支援したい。	献立、食材のバランスを考えながら季節を感じ、食事に気を配りながら、健康的で手作りの美味しい食事を提供したい。	・食材の切り方、肉、魚は献立の状況により、食べやすい大きさにて提供する。 ・野菜は挟みやすい大きさに切り調理する。 ・調理担当以外の者が検食を行い、味、量等を伝える。 ・肉、魚等他バランスの良い食事を提供する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。